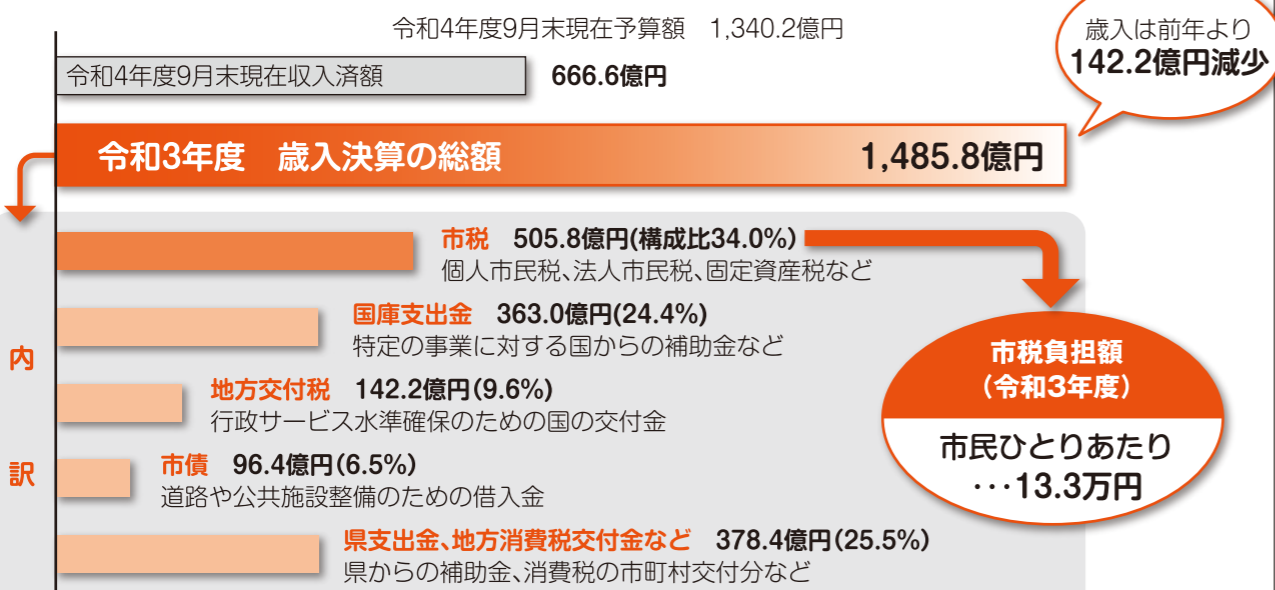


いちのみや 財政の状況

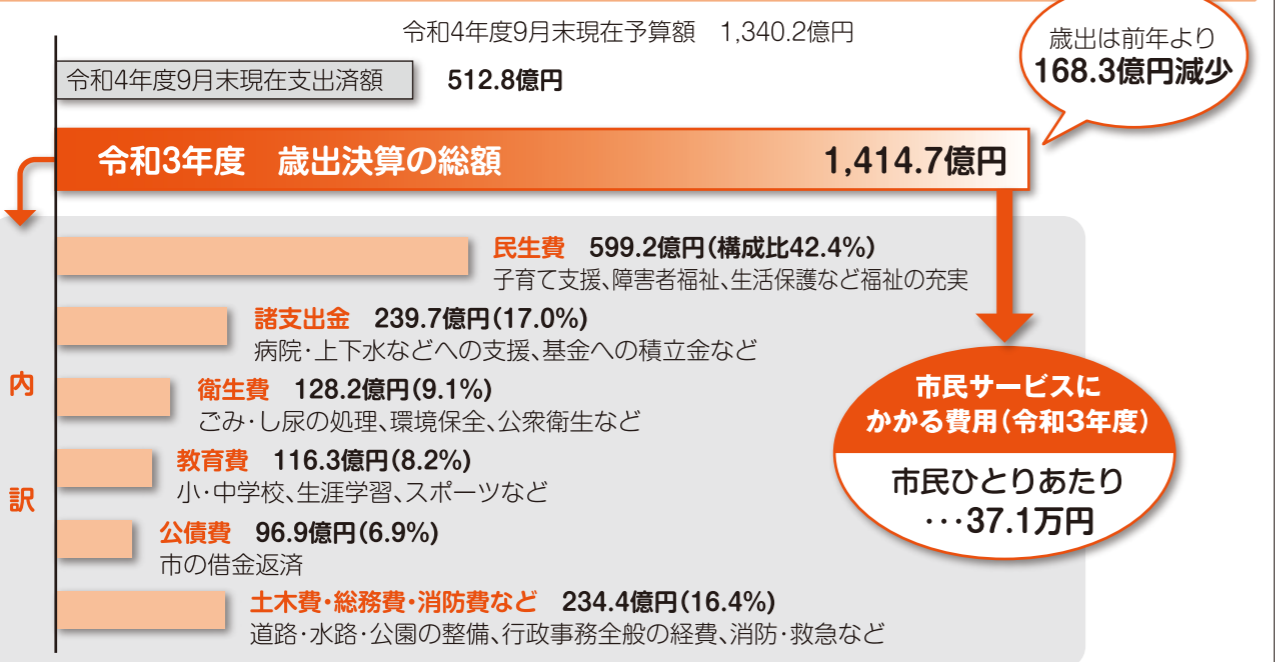
～令和3年度決算と
令和4年度上半期執行状況～

「財政状況」の公表に関する条例の規定により、令和3年度決算状況と令和4年度上半期(4月1日から9月30日まで)の財政状況をお知らせします。詳しい情報は、市ウェブサイト [ID 1015044](#) をご覧ください。

一般会計 歳入の状況



一般会計 歳出の状況



令和3年度の決算額は、前年度に比べ、歳入は約142.2億円、歳出は約168.3億円減少しました。歳出の主な増減費目は、以下のとおりです。

- 民生費 497.1億円→599.2億円(+102.1億円)…子育て世帯への臨時特別給付金給付事業、住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給事業など
- 諸支出金 175.2億円→239.7億円(+64.5億円)…財政調整基金積立金など
- 衛生費 86.5億円→128.2億円(+41.7億円)…新型コロナウイルスワクチン住民接種事業など
- 総務費 465.7億円→72.3億円(-393.4億円)…特別定額給付金給付事業、国勢調査事業など



特別会計 令和3年度決算の状況

最終予算額	歳入決算額	収入率	歳出決算額	支出率
721億2,373万円	726億7,013万円	100.8%	705億2,526万円	97.8%

※国民健康保険事業・後期高齢者医療事業・介護保険事業・公共駐車場事業・外崎土地区画整理事業・母子父子寡婦福祉資金貸付事業の合算

企業会計 令和3年度決算の状況

企業会計では収支を2つに区分します。料金収入や施設の維持管理費など営業活動による収支を収益的収支といいます。また、施設の建設改良費やそのための借入金など資産の取得等に関する収支のことを資本的収支といいます。

会計名	収益的収支		資本的収支	
	収入決算額	支出決算額	収入決算額	支出決算額
病院事業	271億8,817万円	258億6,731万円	3億776万円	14億8,418万円
水道事業	55億1,734万円	48億6,302万円	33億9,627万円	53億9,947万円
下水道事業	81億251万円	79億8,734万円	53億6,366万円	80億4,809万円

令和3年度の目的税等の使いみち

目的税とは、特定の目的のために使うことが定められている税のことです。一宮市の場合、事業所税・都市計画税・入湯税が該当します。また、消費税の一部は、県を通じて市へ交付金として配分されますが、その一定割合については、社会保障費に充てることが定められています。市では、これらの目的税等を下記の事業に充てています。

事業所税・都市計画税の使いみち

対象事業	事業所税充当額	都市計画税充当額
合計	11億3,004万円	29億1,495万円
教育文化施設整備 ・小中学校施設整備事業 (外壁塗装・空調設備改修ほか) ・木曾川体育館天井等改修事業 ・公民館施設整備事業 (尾西南部・向山ほか) など	7億5,421万円	-
街路・公園整備 ・福塚線道路改築事業 ・公園維持管理事業(管理委託・施設修繕) ・遊具の更新 など	6,697万円	9億4,727万円
福祉施設整備 ・児童館・児童クラブ施設整備事業 (定員増等) (末広・丹陽・千秋) ・保育園施設整備事業(貴船・丹陽西ほか) ・木曾川いきいきセンター空調設備改修事業 など	1億1,325万円	-
下水道整備 ・下水道環境の整備事業関連	1億3,597万円	19億2,332万円
その他(土地区画整理など)	5,964万円	4,436万円

(都市計画税充当額には新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金を含む。)

入湯税の使いみち

対象事業	充当額
消防施設等整備(消防車両)	25万円

水槽付消防ポンプ自動車の更新



教育文化施設整備



街路・公園整備



福祉施設整備



下水道整備



地方消費税交付金 (社会保障財源分)の使いみち

(令和元年10月の消費税率引上げによる地方の増収分)

対象事業	充当額
合計	50億9,636万円
社会福祉 (子育て支援など)	26億9,143万円
社会保険 (医療・介護保険など)	16億5,013万円
保健衛生 (市民病院など)	7億5,480万円